

工学部キャンパスにおいて『アースディ in 桐生 2010』開催！

鵜飼教授と研究室の学生もイベントに参加

平成22年4月12日に『アースディ in 桐生 2010』が群馬大学工学部キャンパスにて開催されました。このイベントは、アースディ（地球の日）、地球のために行動する日として、1970年アメリカで誕生し、世界184カ国、約5000カ所で行われる世界最大の環境フェスティバルにあり、その活動目的に賛同し、群馬大学工学部のあるこの桐生の地からもメッセージを発信しようということで開催されています。会場には環境にやさしい電気自動車の展示や群馬県内の高校生による環境に関する各種学習発表などが行われました。

このイベントには、本学科の鵜飼教授と研究室の学生も参加し、研究で用いた炭培土を使って栽培した苗や野菜を来場者にプレゼントしていました。

今年は、しだれ桜を見る会も同日開催となったこともあり、6,000人を超える来場者となりました。環境は、社会環境デザイン工学科が専門とする分野の一つです。このようなイベントには、これからも積極的に参加していく予定です。



鵜飼教授が担当したブースの様子



しだれ桜はもうすぐ見頃です